

目的を正しく認識し、業務の有効化・効率化を実現する

事例で学ぶ内部統制の基礎

関連法制度の基本的な考え方から実務上の留意点まで、事例を交えて分かり易く解説!

開催日時 2025年**11**月**14**日(金) 10:00~17:00

Web セミナー(オンデマンド配信)もございます。 詳細は Web サイトへ

対象:新任または考えを整理されたい内部統制、内部監査担当幹部・スタッフ、監査役、経営幹部、内部統制を基礎から学びたい方

金融商品取引法における内部統制報告制度(J-SOX)や、会社法における内部統制システムからイメージされる内部統制は、「法の要請があるため、仕方なく対応しなければならないもの」ではないでしょうか。また、制度対応のための書類作成とチェックに労力を要することから、「厄介なもの」というイメージを持たれている方も少なくはないでしょう。しかし、本来の内部統制の目的は、制度対応のためだけに整備・運用・評価するものではなく、適切に整備・運用することで業務の有効化・効率化を図ることです。本セミナーでは、内部統制の目的を改めて確認した上で、事例を用いて実務面から理解できるように分かり易く解説します。内部統制の基本を理解し応用することで、効果的・効率的な組織作りの実務に活かせることはもちろんのこと、制度上無駄なく適切に対応できるようになります。

(詳しくは裏面をご覧ください)

●講師●



(㈱ヴェリタス・アカウンティング 代表取締役社長 公認会計士

山岡 信一郎氏

1993年 慶應義塾大学経済学部卒業。94年 監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ)入所、上場企業各社の法定監査、財務諸表監査をはじめ、株式公開支援業務、デュー・デリジェンス、不正調査、内部統制構築支援業務等に従事。2007年より現職。同年 弁護士の父と山岡法律会計事務所を開業。企業会計全般、内部統制・内部監査、IFRS (国際会計基準)等を中心に、各社のコンナルティングをはじめ社内研修、執筆、講演に活躍中。中央大学ビジネススクール講師(歴任)、(財)会計教育研修機構実務補習所講師(歴任)、上場企業の社外監査役も務める。豊かな経験を活かした実務本位のわかり易い指導には定評がある。

L王 者」 『おかしな数字』をパッと見抜く会計術』「企業会計における時価決定の 実務』(共著)(いずれも清文社)、他に「旬刊経理情報」(中央経済社) 等専門誌への論文多数。

● 主 催 ●

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL 03 (6808) 9073

● 会 場 ●

TKP新橋カンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング (JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅1分)

● 受講料 ●

MMOne ゴールド会員 **30,800**円

(うち消費税 2,800円)

MMOne シルバー会員

33,000 _□

(うち消費税 3,000円)

左記会員以外

37.400 _□

(うち消費税 3,400円)

- ★テキスト代を含みます。
- ★お取消等については、裏面のご利用要領をご覧ください。
- ★ MMOne 会員企業さまの場合、「ゴールド会員」「シルバー会員」価格にてお得にご利用いただけます。

MMOne(MIZUHO Membership One)とは、みずほの法人向け会員制サービスです。 動画配信、経営相談、各種媒体・割引提携サービスなど、様々なビジネスシーンでご活用いただける利便性の高いサービスをご用意しております。 詳しくは Web サイトをご覧ください https://www.mizuhosemi.com/mmone/index.html

お申込みはWebサイトからどうぞ

セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

Q 検索

https://www.mizuhosemi.com



講義内容

1 内部統制の基本

- (1) 内部統制とは何か
- (2) 内部統制の基本的な性格
- (3) COSOフレームワーク

- (4) 内部統制の目的
- (5) 内部統制の構成要素

2 内部統制全般事例

- (1) 内部統制とガバナンスの違い
- (2) 3線モデルと内部監査部門
- (3) 監査役は内部統制にどのように関与するか
- (4) 内部統制の構築はどのように行うべきか
- (5) 会社法と金融商品取引法の法制度対応
- (6) 不正と内部統制
- (7) 内部統制・コンプライアンス教育 ほか

3 内部統制報告制度 (J-SOX) 事例

- (1) 内部監査計画
 - ・いつ、何を実施するのか
 - ・子会社の内部監査をどのように実施するか ほか
- (2) 全社統制
 - ・整備・運用評価の方法、子会社の全社統制評価 ほか
- (3) 決算財務報告プロセス
 - ・「全社的な観点で評価するもの」と「固有のプロセスとして評価するもの」
 - ・監査法人等から会計処理上の指摘があった場合、直ちに不備となるかほか
- (4) 業務プロセス
 - ・規程類等、ルールの整備はどこまで必要か
 - ・キーコントロールの選定方法
 - ・3点セットは誰が作成するのか ほか
- (5) | T統制
 - ・負荷が大きすぎるチェック項目をどうするか ほか
- (6) 開示すべき重要な不備
 - ・どのように判断するのか ほか

4 会社法内部統制事例

- (1) 会社法が求める内部統制システムの基本的な考え方
- (2) 業務の適正を確保する体制の内容
 - ・コンプライアンス委員会・リスク管理委員会の設置
 - ・内部通報制度導入
 - ・子会社管理 など
- (3) 監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制の内容
 - ・代表取締役との定期会合、専任スタッフ設置 など
- (4) 事業報告での開示
 - ・内部統制システムの構築の基本方針の決議の内容
 - ・内部統制システムの運用状況の概要

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 TEL 03 (6808) 9073

ご利用要領

- ① みずほセミナー(来場型)(以下、本セミナー)は、お申込を受け付け後、折り返し電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
- ② 受講料は請求書記載の金額に基づき、本セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振り込みください。 領収書の発行は省略しております。振込手数料はお客さまのご負担でお願いいたします。
- みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズ(カ ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消は、開催日の前営業日17時までにセミナー担当(mizuhoseminar@mizuho-rt.co.jp)まで電子メールにてご連絡ください。

受講料は全額返金いたします。お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。

開催3営業日前までに受講料のお振込がなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡が無かった場合はお席をご用意している関係上、受講料全額をご 負担いただきます。

- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、本セミナーへのご受講をお断りいたします。
- ⑥ 本セミナーの録音・録画・画面撮影・キャプチャー・インターネット上などへのアップロード、講義資料・スライド・教材の無断複製や共用といった行為を固くお断りいたします。これらの行為が発覚した場合、当社から損害賠償請求等の法的措置をとる場合があります。
- ⑦ 駐車場はございません。車でのお越しはご遠慮ください。
- ⑧ 車いすのご利用等、お身体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- 動 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止する場合がございます。開催中止の際には、受講料を全額返金いたします。お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内は Web サイトでもご覧いただけます。 https://www.mizuhosemi.com